

# 令和2年度学校評価 「自己評価票」

学校名 北海道千歳北陽高等学校

## 1 本年度の重点目標

- ア 基本的生活習慣の確立
- イ 基礎学力の定着・向上
- ウ 進路指導の充実
- エ 生徒会活動・部活動の活性化

## 2 本年度の経営方針

- ア 生徒理解と信頼関係に基づく個に応じた指導をめざす。
- イ 生徒個々の学力の定着・向上、進路実現をめざす。
- ウ 家庭、地域から信頼され、必要とされる学校をめざす。
- エ 学校課題解決に向けた教職員の協働体制の確立をめざす。
- オ 働き方改革を推進し、教職員の心身の健康の保持増進をめざす。

## 3 自己評価

「A=十分である」、「B=概ね十分である」、「C=不十分である」、「D=改善を要する」

分野・領域	評価項目	達成状況	取組の適切さ	改善の方策
学校経営 教育目標	今年度の学校経営方針・シラバスに則って教育を展開していますか。	B	B	・ミドルリーダーを中心とした教職員相互の業務管理の体制を構築し、教職員の学校運営への主体的な参画を促進する。
	全職員が一体となって学校運営・教育を推進していますか。	B	B	
資質向上 服務規律	効果的な研修計画を立案し、研修の成果の共有・実践ができていますか。	B	B	・教職員の自らの行動が、保護者・地域住民の信頼や生徒の人格形成に大きな影響を与えることを再確認するとともに、資質能力の向上を図る。
	法令遵守・服務規律の保持に係り、適正な勤務管理に努めていますか。	A	A	
教育課程 学習指導	フィールド制教育課程の管理に係り、検証・改善に努めていますか。	B	B	・1学年の全教科で4クラスを6グループに分け、少人数できめ細やかな指導を行う。 ・学び直しや習熟度別授業を継続し、基礎基本の確実な定着を図る。
	生徒の学習意欲の向上及び学習習慣の確立を図っていますか。	B	B	
特別活動	学校行事やHR活動・部活動等の充実に向けた指導が十分ですか。	B	B	・コロナ禍に対応した安心安全な教育活動を推進する。
生徒指導 いじめ	その場に応じた適切な生徒対応・生徒指導に努めていますか。	B	B	・生徒情報の共有、指導事項の可視化など、成果をあげている取組を引き続き推進する。 ・生徒や保護者の意見を聴取し、校則を時代に応じたものに見直す。
	いじめの根絶に向けて、厳しくも温かい指導を図っていますか。	B	B	
教育相談 保健安全	生徒の悩みに親身に相談にのるなど、生徒の状況把握に努めていますか。	B	B	・スクールカウンセラーの面談体制を改善し、効果的な生徒状況の把握に努める。 ・特別支援委員会による組織的な生徒支援を推進する。
	欠席・遅刻・早退など、生徒の健康管理に対する指導が十分ですか。	B	B	
キャリア教育 進路指導	3年間を見通して、生徒のキャリア発達の促進を図っていますか。	B	B	・進路ノート「キャリアナビ」の内容を改訂し、ポートフォリオと効果的に連動させる。 ・基礎力診断テストを活用した系統的な進路指導体制を構築する。
	進路実現に向けて、適切な助言や具体的な指導を行っていますか。	B	B	
特別支援教育	主体的に研修に取り組み、特別支援教育の円滑な推進に努めていますか。	B	C	・関係機関との連携、校内研修による生徒理解の深化を図る。
施設設備	校舎内外の環境整備に努め、施設設備の安全・安心の確保を図っていますか。	B	B	・GIGAスクールの1人1台端末環境を活用し、ICT教育を推進する。
連携 情報発信	保護者や地域住民との積極的な連携・交流に努めていますか。	B	B	・学校メールの活用やホームページの随時更新、学校通信の継続発行を行う。 ・学校説明会、中学校訪問の継続。
	日ごろの教育実践を保護者や地域住民にわかりやすく伝えていきますか。	B	B	